平成27年度　政務活動費交付金決算報告

砂川市議会政務活動費の交付に関する条例第７条の規定により、各会派から収支報告書の提出がありましたので、報告いたします。

（単位：円）

申　請　者	交付額	決算額	返還額	主な使途（研修・視察ほか）
公　正　会　３人	330,000	199,890	130,110	＊調査研究費 《山口県長門市》→ながと成長戦略事業について 《山口県下関市（商工会議所）》→創業支援施設について
創　生　会　３人	330,000	330,000	0	＊調査研究費　　※市民クラブと合同 《大分県玖珠町》→健康ウォーキング推進事業等について 《大分県豊後高田市》→教育のまちづくりについて ＊研修費　　※市民クラブと合同 《宮城県仙台市》→公共施設マネジメントセミナー受講 ＊資料作成費〔資料コピー代金〕
市民クラブ　３人	330,000	330,000	0	＊調査研究費　　※創生会と合同 《大分県玖珠町》→健康ウォーキング推進事業等について 《大分県豊後高田市》→教育のまちづくりについて ＊研修費　　※創生会と合同 《宮城県仙台市》→公共施設マネジメントセミナー受講 ＊資料購入費〔刊行物等購読料〕
市民の声　２人	220,000	182,281	37,719	＊研修費 《東京都千代田区》→これからのまちづくりと自治体の役割セミナー受講 ＊広報費〔市民の声だより〕 ＊資料作成費〔資料コピー代金〕
公　明　党　１人	110,000	110,000	0	＊研修費 《東京都千代田区》→第７回2015年度日本自治創造学会研究大会参加 《東京都中央区》→第６回地方成功人材のマッチングによる土日集中セミナー受講
みらい砂川　１人	110,000	110,000	0	＊調査研究費 《富山県南砺市》→アニメ等を活用した地域観光について 《富山県舟橋村》→日本一の図書館作りについて 《稚内市、士別市》→開業医誘致条例について 《ニセコ町》→水道水源保護条例の罰則等について 《札幌市》→地域フィルムコミッションについて
合　　計１３人	1,430,000	1,262,171	167,829	

（趣　　旨）地方自治法第100条第14項、第15項及び第16項の規定に基づき、砂川市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派に対し政務活動費を交付する。
（交付対象）政務活動費は、議長に結成を届け出た会派（所属議員が１人の場合を含む。）に対して交付する。
（交 付 額）会派に対する政務活動費は、各月1日（以下「基準日」という。）における該当会派の所属議員数に月額10,000円を乗じて得た額を交付する。
（施 行 日）平成15年７月１日

《決算額の内訳は、市議会のホームページに掲載しています。》

編集後記

昨年の選挙から１年が経過しました。昨年は悪い話題が先行しましたが、今年は良い話題がたくさん出るように、行政に対しても政策提言や市民の皆さんの声を施策に反映させるため、議員一同しっかりと頑張ります。

対外的な発信力が弱い現状ですが、議会改革も内部でしっかりと議論しており、議会広報の扱いも含めて、いろいろと考えていかなければなりません。

他の議会のことはとやかく申せませんが、砂川市議会では議員と行政が、それぞれを補って、市民の幸せを願い、安心して暮らせる砂川、いつまでも住んで居たくなるような砂川になるように、闊達な議論を通じて精一杯頑張っていきます。

その一端をこの市議会だよりを通じてお知らせしていますが、やはり臨場感や緊張感あふれる本会議場や委員会室における生の議論を体感して欲しいと思います。

この市議会だよりでは、極々一部しか紹介できませんが、全体のストーリーとしての市議会を堪能して頂きたいと思っていますので、是非とも傍聴にも足を運んで頂ければ幸いです。

（武田　圭介）

議会広報編集委員会

委員長　多比良　和伸
副委員長　武田　真一
委員　佐々木　政幸
委員　中道　武
委員　武田　圭介

※市議会だよりは資源保護のため再生紙と植物油インキを使用しています。